

がむしガ丘青年学級開催！



7月6日（日）今年度初となる「がむしガ丘青年学級」が開かれ、23名の卒業生と保護者が参加しました！昨年度の卒業生も2名参加し、久しぶりの懐かしい顔に、喜び合いました。今回は、3チームに分かれ、ボッチャ、アキュラシーゴール、フライングディスクを体験し、得点を競い合いました。

職員の職場・施設見学

職員を対象に、6コースに分かれ、見学してきました。卒業後の進路先や福祉サービスへの理解が深まり、貴重な学びの場となりました。見学した施設の中には、在校生の保護者や卒業生の保護者がスタッフとして熱心に働かれていたのも学びの一つでした。ご協力いただき、ありがとうございました！

【あいおらいと（B型）】

しいたけやきくらげを栽培し、袋詰めをしたり、乾燥させて重さを量り出荷の準備をしたりしていました。ふじさき食彩テラスでも販売されています！また機材の揃った食品加工場もあり、時間単位で借りることもできるそうです。旧弘前実業高等学校藤崎校舎の建物を利用していました。



【麺工房はばたけ（B型）】

国道7号線沿いにある藤崎町のラーメン店「藤翔製麺」の後ろ側にあります。20名の定員で現在18名が働いています。仕事内容は、製麺機から出てきた麺を計量して箱に並べたり、袋詰めしたり、まかない飯を作ったりする仕事です。時給は平均480円ということでした。休まずに働き続けることが、給料アップにつながるそうです！挨拶がよく、明るい印象でした。毎月10日が給料日、その日の午後はお楽しみデーでバーベキューやボッチャ他で交流するそうです。おで話の中、参加しない人もいるがカラオケに行ったり、映画を見たり自分なりの楽しみをもって休みを満喫されているそうです！※体験者募集中です。



保護者「進路講話」

7月11日（金）小学部保護者対象
山郷館サポートセンターくろいしの相談支援専門員、谷川華菜氏を講師に迎え、卒業後のサポート体制について事例紹介をしていただきました。

7月16日（水）中学部保護者対象
社会福祉法人ほほえみの就労支援課長、佐々木啓太氏を講師に迎え、就労移行支援を利用した様々な進路のパターンについて事例紹介をしていただきました。

また、本校の進路担当者から、卒業後の進路先や卒業生の近況、福祉施設の現状について説明がありました。

【cocotane（B型）】

弘前市城東にあるお菓子屋さん「ボンジュール」の近くに 있습니다。食品加工や弁当調理なども行っています。当日は、水耕栽培の工場を見学させていただきました。利用者さんに合わせて、できる仕事を提供しているそうです。時給は200円からスタートして、それぞれの頑張りに応じて、アップしていくそうです。新鮮な野菜はベニマヤカブで販売しているそうです。



【さくらの杜（A型）】

さくらの杜、といえば「しいたけ栽培」のイメージですが、しいたけ以外にも広い畑でネギや野菜の栽培をしたり、キタエア苹果的の倉庫の中でトナー運搬のための段ボールを組み立てたりと、様々な仕事がありました。利用者さんの適正やその日の仕事量に合わせて部署が決められるようです。

職員の方は「真面目に仕事に取り組むこと、同じ作業を繰り返し続けられること、自分で考えて動くことが大切。」と話されていました。

【カリフラワー（A、B型）】

平川市にある事業所で、企業から請け負った電子部品の組み立てや、お弁当・給食作りを行っています。同じ敷地に生活介護、グループホーム、放課後児童デイサービスがあり、すべての事業所を見学させていただきました。

建物は新しくきれいで生活から就労までをしっかりとサポートしている様子でした。



【せせらぎの園（B型）】

田舎館村にある作業所です。企業から請け負った電子基板作りや、フルーツネット、スーパーの惣菜用の野菜下処理作業を行っています。利用者さんの適正に合わせて作業内容を決めるそうです。勤続年数が高い利用者さんが多い職場でした。



企業・福祉施設合同説明会



7月28日(月)、ヒロロの 3・4階でさくらジョブネット主催の合同説明会が開催されました。全体で保護者・本人の参加が70名、本校教員が15名でした。ご参加ありがとうございました！

今年度は、A型、B型、生活介護等の福祉施設が13、企業が2、パンフレット展示が2の計17事業所の参加がありました。

企業の弘果弘前中央青果(株)では、主な業務内容としてパッケージ、洗浄、データ入力、株式会社グロップサンセリテでは、グループ各社のバックオフィスや物流業務を行っているとのことでした。

施設の方にお話を伺うと、特性に合った職業選択や工賃アップのために、様々な施設外就労を用意しているということでした。例えば介護施設での清掃作業や選果作業ほかです。また委託を受けている施設内就労として、やきとりの串刺しを行っているとのことでした。生肉を切ったり、串に刺したりするのは難しいものですが、4時間で300本刺すことができる方もいらっしゃるとのことでした！

平日ですが、毎年夏休み中、開催されておりますので、お子さんと一緒にのぞき、足を運んでみるのはいかがでしょうか！



木々とひと息

本校では、高等部の生徒が校舎の窓磨きやトイレ掃除等、プロ並みの仕上がりで掃除をしてくれる姿を目にします。ありがたい気持ちでいっぱいですが、ご存じの方も多いと思いますが、掃除の神様といわれた鍵山秀三郎さんをご紹介します。鍵山さんは、カー用品を扱うイエローハットの創業者です。掃除なら、自分にもできると考え、誰に何を言われても、何も言わずに黙々と掃除を続けてこられました。3年10年と続けていると、有名人が店舗に現れたり、社員が自主的に掃除をしてくれるようになったりと変化が出てきたそうです。「凡事徹底」という著書の中で、心は取り出して磨くことができないので、目に見える所をきれいにすることで、心が磨かれるとあります。自分に出来る事をコツコツと続けることで、大きく運命は開けていくと記され、自分で決めたなら、それを信念にして続ける事とあります。

鍵山さんは2025年1月2日90歳で亡くなりました。掃除は社会で必要とされる大切な仕事だと思います。目に見えるものも、自分の心もピカピカに磨きたいですね！